

「第百三十五季 文々。新聞友の会」開催中止について

2020年8月15日
京都文々。新聞社

2020年11月8日に開催を予定しておりました「第百三十五季 文々。新聞友の会」につきまして、イベントを併催する幻想ノ郷茶話会とともに関係各所と開催に向け協議を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染対策と同人誌即売会の大きな機能である対面でのコミュニケーションの両者を高い水準で両立させることが困難であること、また、日々変わる情勢に合わせて開催に必要とされる条件が目まぐるしく変化することが考えられ、催事当日並びに準備において起こる想定外の混乱に加え、参加される予定の皆様が、宿泊交通の手配や、当日の作品制作頒布に向け安心して着手できる環境には程遠い状況であることを鑑みまして、今年2020年の開催を中止とさせていただくとともに、来年2021年秋を目標に再度開催を期することとなりました。

毎年秋のイベントとして開催を楽しみにされていた皆様には深くお詫び申し上げます。

続いて、今回の中止に伴う措置についてご案内いたします。

既にお振込み済みのサークル参加費については全額返金いたします。催事準備にあたり既に経費がいくらか発生しておりますが、現時点では会場に対するキャンセル料が発生しないこともあり、返金額の減額はいたしません。返金の手続は後日詳しく告知をいたしますので申し訳ありませんがしばらくお待ち下さい。

また、当日に新刊として頒布することを見込まれていた作品の頒布機会を補う観点から同人誌委託書店におけるエア開催などの検討も行ってまいります。こちらも詳しくは後日告知をいたしますので重々お詫び申し上げるとともにしばらくお待ち下さい。

10年にわたり多くの皆様に参加いただき、また育てていただいたイベントを本年中止することは誠に残念というほかなく、今はただ来年以降の開催に万全を期すことで創作と交流の場を維持して参りたい所存です。創作に携わる皆様におかれましては創作の意欲の維持を、また受け手としてある皆様におかれましては創作に対する支援・声援を、無理ない範囲においてお願いするとともに、まずは日常を大過なく送られることを望む次第であります。

—以上—